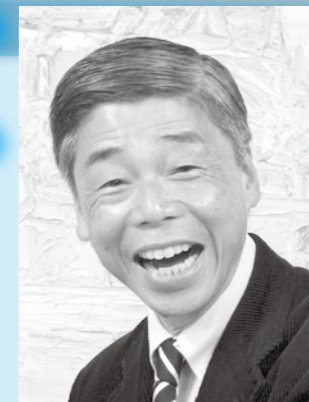


# 老壮青の三世代がそろった “生涯青春！”企業を目指す

ビルメンテナンスに深い愛着を抱き、  
明日の発展を願って業界や企業を導くリーダーが、  
将来のあるべき姿、そのビジョンを語る。

## 関根一成 (せきね かずなり)



1954年5月4日、東京都荒川区生まれ。立教大学を卒業後、イトーヨーカドーに入社。3年後の1981年に家業を継ぐため退職して新日本セシオに入社。トーカイでの1年間の修業を経て、首都圏での代理店開拓に飛び回る。1993年に新日本ビルサービスを設立。以降、埼玉県や東京都など首都圏を中心に業績を拡大。2013年に「おもてなし経営企業選」に入選。趣味は読書・街歩き・西野流呼吸法。

### たった4人で創業、おかげさまで20年

おかげさまで、本年4月29日、弊社創立20周年の“感謝と報恩の集い”を、京王プラザホテルにて約600名のご来賓・お取引先・社員の参加を得て盛大に開催することができました。

思い起こせば、1993年5月にたった4人で創業した弊社。「原価とは何か？」と見積りの仕方もわからず、ポリッシャーも回せない素人が4人、あったのはやる気と熱意だけでした。ガラス張りの価格を決め、お客様のご不満な部分をうかがうことから始めました。

その私たちに大切な建物の管理や清掃を任せてくださったお客様。「新日本ビルサービスさんとは、何か一緒に創り上げていけるような気がする。ここで頑張って実績にきなさい」と有り難いチャンスをおいただき、涙が出るほど嬉しかったことを今でも思い出します。そのお客様のご期待にお応えしようと、がむしゃらに取り組んできた20年でした。

### 創業して初めてわかった父の教え

創業してからは、父がそれまで厳しく叱ってくれたことが初めて身にしみてわかりました。

父・直幹（全国クリーニング協議会4代会長）は戦後の1948年12月に東京・荒川でクリーニング店（現、武蔵屋）を創業。後に取次店の拡大にともない、埼玉の地に移転、リースキン事業を行う新日本セシオ（現、セシオ）も設立し、環境サービス業の拡大に邁進していました。私も大学を卒業して大手流通業に入りましたが、やっぱり家業を継ごうと

1981年に新日本セシオに入り、リースキン事業の本部である㈱トーカイで1年間業務の実際を経験した後、父とともに事業を行っていました。

「何かしていただいたら親であってもお礼をするものだ。お前たちは感謝の気持ちが足りない」「無駄金を使うな、生きた金を使え」「お前は頭が高い、もっと謙虚になることだ。自分を低くすることだ」「お前たちがしっかりやることが俺の誇りであり、社員が最大の誇りだ。社員がたくさん給料を取れる会社にするのだ」

当時は父が叱ったくれたことが、その本当の意味まではわかりませんでした。頭ではわかっている、身体ではわからない。無駄金と言われても自分としては使っていない。青年会議所（JC）の関係で飲むのも仕事のうちだと思い、父とは役員会でぶつかってばかりいました。「そんな生意気なことばかり言ってるなら、自分でやってみろ!」。そんなことから、当時新日本セシオに新卒で入社した社員3人とともに創業したのです。

資本金2,000万円ですスタートしましたが、10か月でほぼ底をつき、初めて資金繰りの大変さが身にしみました。痛い目に遭わないと、人間わからないものです。

そうしたなか、実績ゼロの私たちに信用して、清掃業務を委託していただいたお客様のおかげもあり、少しずつですが、初年度から営業利益を計上できました。

自分でゼロから会社を営み、今振り返ってみると、父が言っていることはほとんど合っているな、親は有り難いものだなと実感しております。ひょっ

としたら、父は私に外で苦勞をさせることで、事業拡大の夢を託していたのかもしれませんが。

### 上は84歳、下は17歳の“さわやか社員”

創業してすぐに、現場の第一線で心を込めて清掃とメンテナンスをお届けするパート社員が、弊社が事業を行ううえで一番大事であることに気づきました。そこで、パート社員を“さわやか社員”と命名し、5年目から研修会や褒賞パーティなど様々な教育・動機付けプログラムを開始、16年間継続してまいりました。研修には約3時間もの時間と、ものすごいエネルギーがかかりますが、弊社の根幹をなしますので、念入りに行っております。

また、お客様のところでは誠心誠意の清掃作業を行うとともに、明るい挨拶を行うことを徹底して心がけています。常駐したその日から、すべての利用者の方に明るい挨拶をする運動を展開しています。

その“さわやか社員”も、初年度は70名だったのが、現在は上は84歳から下は17歳まで1,648名となり、本社社員55名、合計1,703名の大きな大きな家族になりました。

定年制を廃止しましたので、働きたい方には気持ちの済むまで働いていただいております。平均年齢は58歳、若い人もいますが、70歳台はザラです。年齢の高い方は常識もあり気配りも確かです。若い人も見習います。「生涯青春！」をモットーに老壮青の3世代がそろった青春企業を目指します。そして、3,000名、さらには5,000名へと拡大して雇用の創出をはかり、日本中に元気を発信したいと考えております。

この取り組みが評価され、経済産業省が初めて主催した「おもてなし経営企業選」50社（ビルクリーニング企業の入選は4社）のうちの1社に選出されました。「おもてなし経営」とは、お客様だけではなく、従業員にも、地域社会にも愛されるホスピタリティ精神を実現している経営のことです。最終審査では弊社の受託先のショッピングセンターにて、さわやか社員に直接ヒアリングがありました。審査委員の方から、「さわやか社員の皆さんの愛社精神、仕事に対するやる気と誇りはすばらしいですね！」と絶賛されました。

### お客様の真のパートナーであり続ける

ビルメンテナンスは、まさにお客様に喜びをお届けする「おもてなし業」であり、ホスピタリティ業です。お客様と私たちは同じ目的を達成しようという同志であり、お互いに切磋琢磨し成長していくパートナーであると考えます。

これからも弊社は「時を守り」（命とは時間である）、「場を清め」（整理・整頓・清掃をすべての仕事に優先させる）「礼を正す」（明るく元気な挨拶、礼儀正しい会社は必ず勝利する）の3点を行動指針とし、お客様の真のパートナーであり続けることを目指します。売上げの規模ではなく、お客様との信頼関係、強い絆が結ばれている、日本一のビルメンテナンス会社、日本一のプロパティ・マネジメント会社を目指します。そして、クリーニングの武蔵屋と、クリーンレンタルサービスのセシオをあわせた新日本グループ3社が日本一の環境サービス企業となるよう、お客様とともに挑戦していきます。